

Let's KYUTECH 留学!

今回は初心者にもおすすめのプログラムを紹介しました。皆さんのなかには、さらに一步勇気を踏み出して、欧米圏に1度行ってみたい!という方も多いのではないのでしょうか?今回は北米・ヨーロッパに行くことができるプログラムと、実際に参加した4名の先輩方の体験談をご紹介します。



第3号

やっぱり行きたい欧米圏!憧れの北米・ヨーロッパに行けるプログラム

01

KYUTECH ABROAD 01



ニューヨーク市立大学 シティカレッジ派遣プログラム

留学したきっかけは?

きっかけはプログラム担当の職員からのお声かけを受けたこと。NYは世界の最先端!ぜひこの目で見たいと思いました。元タスバイダーマンが好きだったので、ロケ地に行くことができるというのも選んだきっかけです。

New York!!



TAKAMASA HAYASHI

名前 林 天真さん
所属 情報工学府博士前期課程
情報創成工学専攻(知的システム)
留学国 アメリカ
渡航先 ニューヨーク市立大学
留学期間 2023.3/5 ~ 3/11

My Activity

現地での活動を教えてください

午前中は、NY市立大学シティカレッジでの活動が多く、キャンパスツアーに参加したり自身が選択した講義を受けたりして過ごしました。

講義についてはすでに学修した内容を英語で受けることが多かったのですが、言語が違っただけでついていくの必死な科目も...コロナ禍で叶いませんでしたが、通常だと現地のクラブ活動にも参加できます。午後と一緒に渡航したメンバーとNY観光に。MOMA 現代美術館やエンパイアステートなど有名な観光地を回りました。食事はやっぱりアメリカンサイズ!食べたことがないくらい大きなサイズのステーキや、バケツサイズのポテトを満喫しました。



迫力の大きさ!



思い出の一枚
エンパイアステートビルからの夜景

Great!

My Future

将来の目標や今後に留学をどう生かしたいですか?

今後、就職活動を進めていくにあたり、海外赴任に対するハードルが低くなりました。日本にとどまっているだけでなく、海外に行きつて学ぶことが視野に入り選択肢も広がりました。

さらに、私が所属している研究室には多くの留学生在いますが、NYで過ごしたことで、「英語が堪能じゃなくてもどうにかなる!」と思えるようになり、気軽に話しかけたり聞き返したりすることができるようになりました。また、NYで困っていても声をかけてもらえないという寂しさを感じた分、街中で困っている方を見かけたら自ら進んで声をかけようと思っています。

みんなて集合写真!



Message

留学を悩む学生に一言!

渡航するにあたり、まったく何も分からない状態だとしても何とかなるし生きていけます!私は以前1ヶ月のタイ派遣プログラムに参加しましたが、タイ語は分からなくともどうにかになりました。NYでもはじめの2日間はGoogle翻訳を使いながら過ごしましたが、一緒に渡航している友人もいます。大きな不安を抱くことなく、「なんとかなるよ!」の精神でぜひチャレンジしてもらいたいです。

Trouble

日本と違って苦労したことはありますか?

日本と特に大きく違ったのは交通文化。右側通行であることは知っていましたが、赤信号でも右折はOKだったり信号があるのに警備員さんが立っていたりと思議に思うこともしばしば。

また、お店や街中、大学内ではこちらから話しかけないと話をしてくれず最初は少し冷たいな、という印象もありました。逆にこちらからコミュニケーションを取ればもちろんちゃんと対応してくれます。加えて、NYの冬は極寒!雪も降っていますので本プログラムに参加する場合は防寒対策をしっかり行うことがおすすめです。



Canada

オンタリオ工科大学派遣プログラム

留学したきっかけは？

担当教授から、「去年再開したプログラムで良かったら行きませんか？」と誘われたことがきっかけでプログラムの存在を知りました。大学の仲間と一緒に留学するという経験は今後2度とできないので、せっかくだから行ってみたいという思いと英語ができないながらも今の自分の英語力でどれだけ通じるか現地ですべて試してみたいというチャレンジ精神があったので、この留学プログラムに参加しました。

My Activity Challenge!

現地での活動を教えてください

授業は座学のみで、そのほかの時間は研究室を見て回りました。授業の内容は日本の授業内容とそこまで大きく変わらず、習ったところの英語版の授業でした。また、英語を使って自分の研究内容の発表を15分でしました。自分の研究を英語でまとめることや英語での質疑応答は難しかったですが、英語で説明することを通じて自分の研究について頭の整理ができました。また自由時間の活動では観光、教授に招かれたハロウィンパーティー、一緒に留学したメンバーとのお疲れ様会が特に印象に残っています。

思い出の一枚
仲間とのハロウィンパーティー♡

Have fun!

Trouble 日本と違って苦労したことはありますか？

英語での表現方法がわからなくて聞きたいことを聞けない、英語の意味が理解できず質問の意味が分からないといった言語面での大変さは痛感しました。ただジェスチャーを使う、ほしいものを写真にとって指を差して伝えるなどコミュニケーションの取り方を工夫してコミュニケーションを怠らなかつた結果、だんだん英語を聞き取れるようになり最後は英語で質問をすることもできるようになりました。



ナイアガラの滝に感動!

将来の目標や今後について留学をどう生かしたいですか？

現在既に就職先が決まっていますが、海外に進出している企業なので海外勤務の可能性もあります。今回の留学を通じて、機会があるなら海外勤務も臆せずチャレンジしてみたいと思うようになりました。将来、海外勤務するときのために、インターネットのアプリや大学の環境を使って、英語を使ったコミュニケーション力を伸ばしていきたいと思っています。

My Future

CHISATO ISHIBASHI

名前

石橋 千里さん

所属

工学府博士前期課程
応用化学コース

留学国

カナダ

渡航先

オンタリオ工科大学

留学期間

2022.10/26 ~ 11/3



Message

留学を悩む学生に一言!

留学をするかどうか迷っているのだったら、とりあえず行ってみたい方がよいと思います。私自身も英語は全く話せませんでしたが、行ってしまえば意外と何とかなりました。また、海外の大学で自分の研究内容を発表してアドバイスをいただいたことで、今後の研究の進め方の指針ができ、帰国後の研究のモチベーションアップにもつながりました。海外に行きたいけど値段が高くて躊躇している、一人で行くのは怖いと思っている方は、九工大のメンバーと一緒にいることができ、奨学金の補助もある大学のプログラムを利用して留学されることをおすすめします。

Let's try!

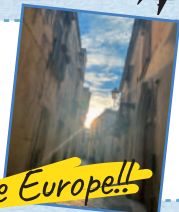


Italy

サレント大学派遣プログラム

留学したきっかけは？

もともと異文化体験が好きで、ヨーロッパ文化が好きだったので今回のプログラムに参加しました。実は、別のプログラムでイギリスやフランスにもいったことがあります。また、今回は大学で研究もできると聞き、スキルアップにつながると思ったのも大きな留学の決め手です。



I love Europe!!

My Activity

現地での活動を教えてください

平日は大学に行き、主に大学内にある研究所の方と一緒に働きました。大学は自然が多くてのびのびとした環境で、リラックスして研究ができました。私はSNSの個人情報保護に関するシステムについて研究し、専門用語が多く飛び交う勉強の日々でした。空き時間には散歩したり、サイクリングしたりと伝統的で美しい街並みを楽しみました! 休日には有名なコロッセオにも訪れました。

思い出の一枚
あの有名なコロッセオ!

Holiday!

Trouble 日本と違って苦労したことはありますか？

1番苦労したのは、暮らしに関することでした。おおらかな土地柄ということもあり、大学と大学の寮間の連絡が遅れていたため、慣れないなか自力で寮の引っ越しをしました…。また、スーパーは夕方の早い時間で閉まるけれど、カフェは夜中まで空いていたりと文化の違いも感じました!

推しのジェラート



将来の目標や今後について留学をどう生かしたいですか？

何度か海外留学に行っていますが、改めて自分のスピーキング・リスニングのレベルを知れたので、さらに英語でのコミュニケーション能力を高めていきたいと思っています。また、大学外の人にはイタリア語のみを話す方が多く、英語以外の言語の重要性も痛感しました(留学中、イタリア語も少し覚えました!)。今後グローバルな環境で働くことになっても、英語のみならずその他の言語も貪欲に吸収したいです。

Global!

SHIORI FURUKAWA

名前

古川 菜さん

所属

情報工学府博士前期課程
情報創成工学専攻(知能情報)

留学国

イタリア

渡航先

サレント大学

留学期間

2023.9/12 ~ 10/23



Message

留学を悩む学生に一言!

英語が拙くても、あきらめずに伝えることが大事です!たとえ英語でなくても、意図が伝わればコミュニケーションが取れます。また、英語はもちろん、現地の言語や文化、宗教を学んでいくと、ただ町を歩いているだけでも色々な発見があり、より楽しめるのでおすすめです!九工大には様々なプログラムと渡航補助があるので、ぜひ活用して行ってみてください。



やっぱりパスタ



シュトゥットガルト大学派遣プログラム

留学したきっかけは？

Germany!

医療機器メーカーへの就職が決まっていたため、さらに知識を深めたいと思い、ドイツの中でも機械系に強いシュトゥットガルト大学に行くことを決めました。「海外で働きたい」という思いは志望動機の大きな1つでした。

就職予定の企業は世界各国に支社があり、国内の研究所でも日本語と英語が半々で使われているような環境。1年目からドイツに配属される可能性もあるため、一度ドイツに行ってみたい!という思いも大きかったです。



HAZUKI ITO
名前 伊藤 波月さん
所属 情報工学府博士前期課程
情報創成工学専攻(生命化学情報)
留学国 ドイツ
渡航先 シュトゥットガルト大学
留学期間 2023.12/5 ~ 12/20

My Future

将来の目標や今後に留学をどう生かしたいですか？

現地の企業訪問も貴重な経験

アカデミックな分野の英語をさらにしっかり読み聞かせるようになりたいと思いました。渡航前は英語の論文を読む際、すぐに翻訳ツールに頼っていましたが、帰国してからは自分の力できちんと読むよう心がけています。また、医療機器については日々進歩していく分野なので、授業やセミナーなどにも常にアンテナを張って参加することで就職先での活動にも繋げることができると感じました。



Lecture!

My Activity

現地での活動を教えてください

平日は午前と午後1コマずつ、自分で選択した講義を受けました。研究室は、プログラム担当のステファン先生の研究室に配属。一人ひとり課題を与えられ、講義以外の時間帯に資料をまとめ、最終日にプレゼンを行いました。プレゼンについては、ドイツでの課題と日本での自身の研究内容の2回行いました。相手大学の研究分野とは異なる部分も多かったため、理解してもらうのに時間がかかりました...



土日はフリー。ステファン先生にアテンドしてもらい、絵本の世界のようなきれいな街並みやホルシェミュージアム、ペンツミュージアムなどを堪能。12月ということで本場のクリスマスマーケットにも行くことができました!

思い出の1つ 先生と街を観光



本場のクリスマスマーケット!

うれしいポイント!



海外の研究環境を体験

Trouble

日本と違って苦労したことはありますか？

早速1日目に地下鉄のストライキがあったこと。学校まで30分で着くはずだったのに、1時間かけて登校しました。ストライキについては頻繁にあり、3日に1回、エスカレーターが止まります。最終日にはデモもあっていました。また、時間にもルーズ。バスや電車が定刻に来ることがないため、15分前行動でちょうどよく目的地に着きます。先生も授業に45分遅れてきて、チャイムが鳴ったら予定通りに終了するというルーズさ。3時からのクリスマスパーティーもビザが遅れるから6時からになったりしますが、現地の人にとっては全然OKという自由な国でした。

Message

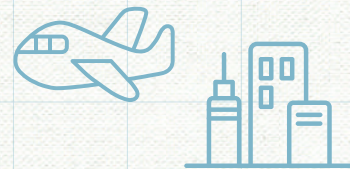
留学を悩む学生に一言!

留学しようか悩んでいる、英語に少しでも興味があるのであれば、一度海外の環境に身を置いてみたほうがいいです!最初は3日間、1週間など短期間のプログラムに参加してみたり、GCLに通って留学生と関わることで英語への苦手意識を軽減させたりすることをおすすめします。拙い英語でも相手には伝わりやすし、話すことが英語上達への一番の近道です。過去にいくつかのプログラムに参加しましたが、一緒に参加する友達と助け合いながら充実した時間を送ることができました。知識が増えるだけでなく、九工大内、世界各国に友達が増えとても楽しいです!

Be global!

LET'S GO!!

今回の学生さん達が参加した海外派遣プログラムをご紹介します



01

アメリカ ニューヨーク市立大学 シティカレッジ派遣プログラム



渡航期間 2023年3月5日~3月11日

募集対象 前年度の成績が本学基準に満たす者及びTOEIC650点以上の4年生及び大学院生

特徴 ● 派遣先大学でのセミナー ● 講義受講 ● 異文化交流



担当:林先生

ニューヨーク市立大学は11大学群を有する州立大学です。その中でCCNYへの派遣は、CCNY(シティ校)とCUNY(ブルックリン校)の両校の講義を受講します。2023年度では、ブルックリン校は校内入校制限がありました。情報サイエンス科目(学部から大学院)に参加し、また、世界中から集まる人々と触れ合い、大学、マンハッタンを歩くだけでダイバーシティを自然と感じられます。



オリエンテーションの様子

U.S.A.

03

イタリア サレント大学 派遣プログラム



渡航期間 2023年9月12日~10月23日

募集対象 JASSO基準GPA2.3以上かつTOEIC600点以上の大学院生

特徴 ● イタリアの研究室でロボティクスやAIに関するプロジェクトを行う



担当:林先生

サレント大学は南イタリア(レッツェ)にあり、2ヶ月間の短期派遣になります。学びたいこと(研究)をベースに研究室をマッチングします。欧米系の大学では、日本やアジアと違い、講義や研究室で活動することで、ようやく、学生交流の機会をもつことができます。レッツェの青い空、日本好きな教授らに向かって、一歩踏み出してみてはいかがでしょうか。



ヨーロッパの文化に触れる

Italy

02

カナダ オンタリオ工科大学 派遣プログラム



渡航期間 2022年10月26日~11月3日

募集対象 化学・物質系の学生

特徴 ● 下記参照



担当:北村先生

短い派遣期間ですが、できる限り異なる文化や生活の経験や、海外の人との交流を通じて、自分に気づき、海外に前向きなマインドを持つ契機となるプログラムを目指しています。今回は、大学の近くに、北米らしい大きな一軒家を借りて、自炊。そこから大学に通い、研究発表、授業聴講、研究室や施設の見学などを行いました。受入れ教員も親身にプログラムを考えてくれ、本派遣では我々を自宅でのハロウィンパーティに招待。皆、照れつつ変身した忘れられない一夜でした。



カナダは自然の美しい国

Canada

04

ドイツ シュトゥットガルト大学 派遣プログラム



渡航期間 2023年12月5日~12月20日

募集対象 JASSO基準GPA2.3以上かつTOEIC420点以上の学部4年生及び大学院生

特徴 ● 英語での研究発表、セミナー聴講 ● メルセデスベンツ社、ボッシュ社等の工場見学 ● 派遣先大学の学生との交流



担当:ステファン先生

The International Internship Program with University of Stuttgart was established in 2016 with the goal of promoting cultural and academic exchange between Japan and Germany. Every year in December, I take a group of about 6 students to Stuttgart in southern Germany for about 2 weeks to experience University life, German food and beer, Christmas markets, historical monasteries and castles as well as various companies and museums. The academic program includes presenting your research in English and interacting with students at University of Stuttgart in English in a friendly and relaxed atmosphere. Among the many companies located around Stuttgart, Mercedes Benz and Porsche are probably the most well-known. Since I was living in Stuttgart for about 20 years before coming to Kyutech, I can show interesting places tourists usually don't see; for example the birthplace of the famous astronomer Johannes Kepler, the R&D facilities of Advantest Europe, or German home-cooking at my mom's place. Finally, there is plenty of time to explore other places and follow your own interests - I encourage such independence and self-organization so you can get the most out of this program. The program is open for all B4 and Master students with GPA 2.3 or better and TOEIC 420 or better. Application deadline is usually in August.

Germany

ADVENTURE IS OUT THERE

留学のことをもっと知りたい方はWEBをご覧ください!

新しいプログラムの案内は X(旧Twitter)をCheck!



X(旧Twitter) @GCE_Kyutech



X(旧Twitter)には、海外渡航や留学にかかる奨学金情報、よくある質問Q&Aや渡航中の先輩の様子など、留学にまつわる様々な情報を発信中!ぜひフォローお願いします。

プログラムの案内はこちら!

一覧表の気になるプログラムをタップすると、さらに詳細が見られます!

海外留学プログラム案内サイト



編集後記



古賀:初めて冊子作りでしたが、色々な体験をしてきた学生さんと話せてワクワクしました!私も海外留学に行きたい!皆さんもぜひ参加してみてくださいね!

宮脇:自分は国際課所属なので、学生さんへインタビューしながら、プログラムをもっと充実させたいと思いました。九工大は奨学金の支援なども豊富なので、迷っている方はぜひ、思い切って留学へ!全力でサポートします。

本川:インタビューでは、学生さんの楽しそうな様子や写真を見て、「いいな~」ばかり言っていました(笑)海外にも臆することなくチャレンジする皆さんに圧倒されました!

学生の海外渡航向け奨学金

本学では学生の海外渡航を後押しする様々な奨学金制度を設けています。

https://www.kyutech.ac.jp/exchange/scholarship_gce.html

CHECK



MUST CHECK!



海外渡航奨学金

九州工業大学あるいは海外協定校が主催する各渡航プログラムへ参加する学生への奨学金



- 対象**
- 正規学生(留学生可。ただし、自国への渡航は不可/国費留学生は航空運賃と宿泊費の合計を上限とする)
 - 前年度 GPA2.0 以上
 - 渡航にあたり学内外から支援を受けていない者
- 条件**
- 先方との事前事後オンライン活動含め5日以上(オンライン活動は1日につき1.5時間以上)
 - 学部・大学院を通じて1人につき12月上限に支給
 - 事前・事後学習に係る提出物の提出必須

金額	短期派遣(活動日数31日未満)		長期派遣(活動日数31日以上)
	奨学金① (旅費支援相当)	奨学金② (宿泊費支援相当)	
甲:12万		○ 宿泊費が発生する場合 :1泊3,000円 ○ 寮やその他1泊3,000円に満たない宿泊費が発生する場合 :1泊500円 ○ 宿泊費が発生しない場合 :0円 (いずれも機中泊除く)	指定10万円・甲8万円 ・乙7万円・丙6万円×月数
乙:欧州12万、 オセアニア10万、 他地域4万			※ただし、指定・甲地域及び乙地域のうち欧州・オセアニアについては、旅費支援相当として7万を初月に追加支援する
丙:インド7万、 モンゴル6万、 中国5万、 他地域3万			

・上記合計がJASSO奨学金より多い場合:不足分を海外渡航奨学金で補填
・上記合計がJASSO奨学金より少ない場合:補填なし(JASSOの基準を満たしていない学生の不足額は補填しない)

JASSO奨学金も同様に、指定・甲地域及び乙地域のうち欧州・オセアニアについては、旅費支援相当7万を初月に追加支援する

関係規則

九州工業大学交流協定等に基づく海外渡航に関する奨学金規程



学会発表奨学金

九州工業大学から国際学会へ参加する大学院生への奨学金



- 対象**
- 大学院生
 - 渡航にあたり学内外から支援を受けていない者
- 条件**
- 同一学生への奨学金の支給回数上限3回(ただしGEコース生は5回)
 - TOEIC 600点、TOEFLIBT 62点以上を基準
 - 5か国以上(日本国も含む。)から参加がある学会等で発表等を行う者
 - 第一著者

金額	学会等開催地	
	支給額 (GEコース生)	支給額 (GEコース以外)
東アジア	40,000円	30,000円
東南アジア	60,000円	50,000円
オセアニア	100,000円	80,000円
北米・ヨーロッパ	120,000円	100,000円
その他の地域	旅費・宿泊費の半額 ただし、 上限120,000円	旅費・宿泊費の半額 ただし、 上限100,000円

関係規則

九州工業大学大学院学生の学会発表等に関する奨学金規程



JASSO海外留学支援制度(協定派遣)奨学金

九州工業大学あるいは海外協定校が主催する各渡航プログラムのうち、日本学生支援機構で採択されたプログラムへ参加する学生への奨学金



- 対象**
- 正規日本国籍学生(留学生不可)
 - 前年度成績評価係数2.3以上
 - プログラム参加に必要な語学水準を満たしている者
- 条件**
- 現地活動31日以上
 - 支給は12月まで
 - 各種提出物の提出・在籍報告必須

金額	
奨学金月額	指定都市10万円・甲8万円・乙7万円・丙6万円×月数
渡航支援金	一定の家計基準を満たす者:16万円 一定の派遣期間を満たす者:13万円



DDP 奨学金

九州工業大学とダブルディグリー協定を結んでいる海外協定校との間でダブルディグリープログラムに参加する学生への奨学金



- 対象**
- 正規学生
 - 渡航にあたり学内外から支援を受けていない者
- 条件**
- 博士前期課程は24月、博士後期課程は36月を上限に支給
 - 事前・事後学習に係る提出物の提出必須

金額	
奨学金月額	(甲8万円・乙7万円・丙6万円)×月数

関係規則

九州工業大学交流協定等に基づく海外渡航に関する奨学金規程



後援会支援

九州工業大学から研究、語学力向上及びインターンシップ等のため、海外に派遣する学生、及びオンライン語学研修に参加する学生への支援金



- 対象**
- 後援会費を納入している者
 - 指導教員等が推薦する者
 - 本学の海外渡航奨学金やJASSO等の支援対象とならない者
 - 渡航にあたり学内外から支援を受けていない者
- 条件**
- 派遣期間は原則2週間(実働10日)以上

金額	海外派遣	
	地域	支援額(渡航費)
欧米・オセアニア		65,000円
インド		40,000円
東南アジア		25,000円
中国・台湾		20,000円
韓国		15,000円

備考

インターンシップ参加の場合は、渡航費に加えて宿泊費についても申請可能ですが、上限は渡航費と宿泊費をあわせて10万円とします。詳細は、申合せもしくは各学生係の窓口にて確認してください。

オンライン語学研修

参加費用の半額で上限30,000円

※2024.3.31現在。支援内容は変更される可能性があります。